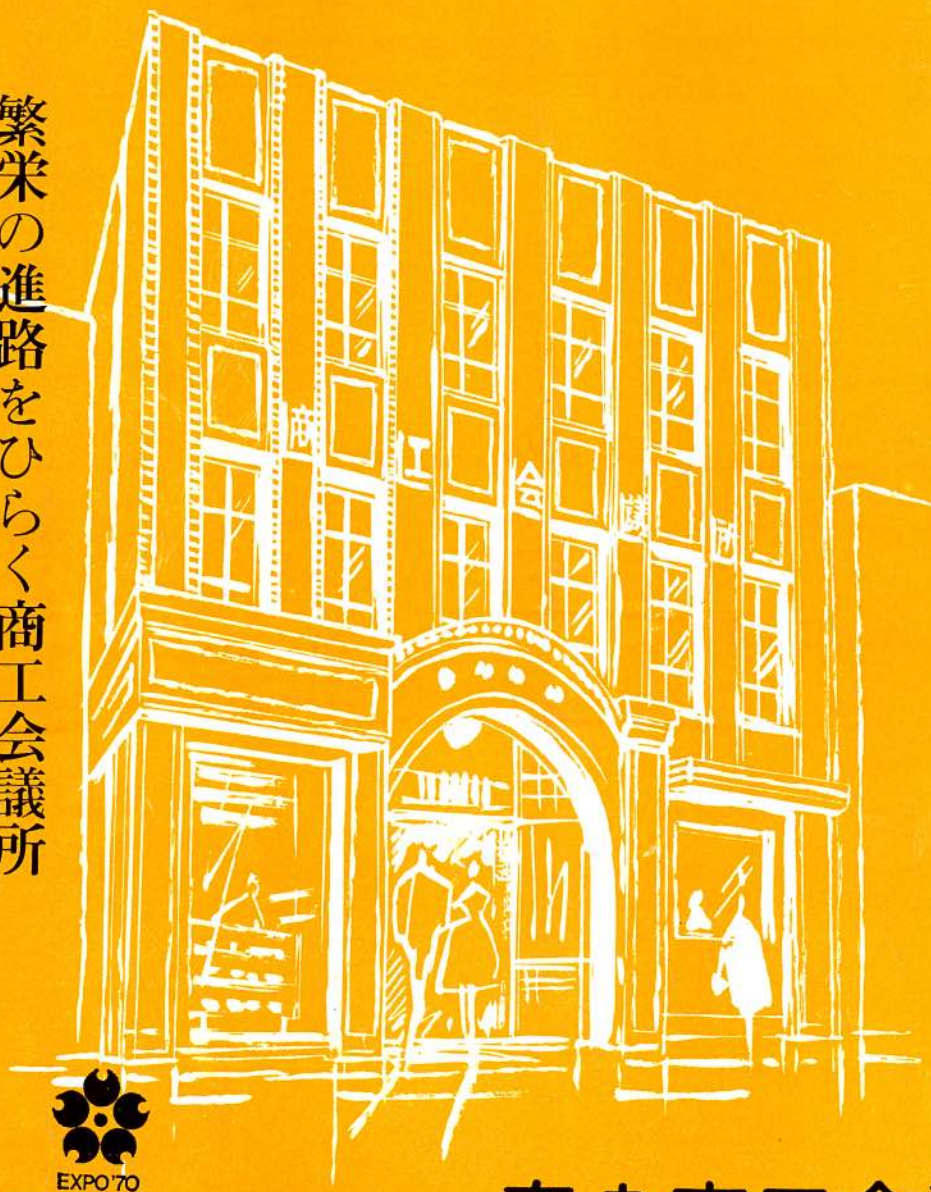
商工だより

No. 40 新春号

繁栄の進路をひらく商工会議所



EXPO'70
万国博を成功させよう
EXPO'70-2-AO-32

奈良商工会議所

近畿電氣工事株式會社

Kinki Electrical Construction Company, Incorporated.

取締役社長　大　森　久　司

奈良支店長　岸　井　英　夫

奈良県に本店のある

皆様の銀行

株式会社 **二榮相互銀行**

取締役社長 野村萬作

本店　奈良市下三条町八番地

支店　下市町、高田市、桜井市、天理市
五条市、大阪市、上市町、西大寺町
生駒町東生駒



●おひとりでもお気軽に乗れる

奈良交通定期観光バス

A公園名所めぐり	約3時間	550円
B奈良・法隆寺・西の京めぐり	約6時間30分	1、330円
C法隆寺・西の京めぐり	約4時間40分	1、210円
D平城・浄瑠璃寺めぐり	約4時間30分	1、010円
E飛鳥・山の辺めぐり	約6時間30分	1、155円
F奈良奥山ドライブコース	約2時間	455円

●各コースとも拝観料を含んでいます（ただし、大仏殿は含まず）
のりば＝国鉄・近鉄奈良駅前（毎日発車）

お問い合せ
大阪営業所（06）939・4571
京都営業所（075）311・1165
本社観光部（0742）22・6331

奈良交通

謹賀新年

会頭	大森久司
副会頭	河合利喜蔵
〃	小山栄三郎
〃	高橋公男
専務理事	中村貞三
事務局一同	

目　次

年頭の辞……会頭　大森久司……二
年頭所感……日商会頭　永野重雄……三
新春放談……専務理事　中村貞三……四
新春随想……五
IGS（国際親善店）決まる……九
万国博受入対策シリーズ事業予告……一七
十年後の商業のビジョン……学習院大学助教授　田島義博……一八
公害の実情と防止のための助成策……一九
会議所のうごき……二〇
万国博に対処する商店街臨店指導
モデル商業施設視察会……二四
外国向小包講習会・取引照会……二五
おしらせ……二六
中小企業相談所……二七
会議所事業案内……二八
中小企業庁だより……二九
議員異動、会員消息……三〇
小売物価……三一

日本染織工業株式会社

取締役社長　越智岩太郎

営業種目

輸出・内需・綿・スフ・純毛・化(合)繊・麻蚊帳その他の製織並に染色整理加工
A、製織(綿・スフ・純毛・化(合)繊・麻蚊帳地・服地・芯地・モスリン・その他)
B、染色(綿・スフ・純毛・化(合)繊・麻織物の染色整理加工「特に樹脂加工」)
(キリンモスリン・キリンウール特1号)

本社 本社工場	奈良市大宮町2丁目3番7号	電話奈良(33)4980・5751・5752 5753・5754
西大寺工場	奈良市西大寺町160	電話奈良(33)5755・5756
京都商事部	京都市下京区不明門(アケズノモン)通り六条下る	電話京都(351)5345（代）
大阪営業所	大阪市東区淡路町2丁目野口ビル	電話大阪(203)5908

石炭・石油・薪炭・豆炭・煉炭
プロパンガス・セメント・スレート

株式会社 下出商会

本社　奈良市北京終町62　TEL　奈良(22)—5401～3

取締役社長　下出久治郎

大阪支店	大阪市北区梅田町47新阪神ビル7階	TEL	大阪(361)—2695～7
奈良給油所	奈良市大森町268	〃	奈良(22)—5405～6
法蓮給油所	〃　法蓮仲町1016	〃	〃 (22)—7651
京終給油所及倉庫	〃　南京終町5	〃	〃 (23)—5404
紀寺給油所	〃　紀寺町758	〃	〃 (23)—7632
奈良中央給油所	〃　西木辻中町317の1		
名阪奈良給油所	大和郡山市伊豆七条町11～3	〃	郡山(2)—0681
神殿LPG充填所	奈良市神殿町392	〃	奈良(23)—1527～8
矢田LPG充填所	大阪市東住吉区矢田枯木町171	〃	大阪(698)—0569



年頭の辞

奈良商工会議所
会頭　大森久司

昭和四十五年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

顧みて一九六〇年代は世界的に高度成長の時代であり、景気も多少の変動はあったものの大型景気の時代で、特に我が国は超高度成長、超大型景気の時代でありました。

しかしながら我が国の高度成長は過度の量の成長であり、質的には不均衡がひどくなっております。

このことは個々の企業の体質が弱体であるばかりでなく、国民経済全体も労働力不足からくる高賃金、物価高さらには民間企業の急速な膨張に対する社会資本の立ち遅れ、公害、人間疎外等の質的不均衡でありまます。

このような社会、経済環境の中で新しく七〇年代を迎えたのでありますが七〇年代の問題として考えねばならないことは、例えば国際面では海外景気の鈍化が懸念され、国内的には物価、賃金が依然として上昇を辿り、又七〇年問題をめぐる内外の環境は予断を許さないものがあり、その他資本の自由化、残存輸入制限の撤廃等我が国の経済社会は好むと好まざるにかかわらず大きく変貌するであろうと思われます。

このような内外情勢から考えますと適正な財政、金融政策を運用することによって経済の安定成長をはかることが何よりも肝要であり、企業におきましても設備の近代化、技術の向上、品質の改良、物的流通の合理化や商品開発を推進すると共に、労働節約的な経営、高度の技術に支えられた高生産性企業への成長、時には積極的に協業化、共同化、業種転換等の構造改善を図り如何なる内外環境の変化にも対処し得るよう更に一段と国際競争力の強化に努めねばなりません。

このような情勢に鑑み当所としましてもその体質改善は勿論のこと、構造改善あるいは高度化を推進する為、積極的な指導を行う覚悟であります。

又本年は万国博開催の年でもあり、奈良における関連事業もほぼ完成に近づき新しく近代的な奈良市に生れ変ってまいりましたが、更に万国博開催を契機にそのメリットを十分に活用し相共に地域経済の進展に努めたい所存であります。

年頭に当り旧に倍するご支援のほどをお願い致しまして新年のご挨拶と致します。



年頭所感

日本商工会議所
会頭　永野重雄

昭和四十五年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

今年は、宇宙時代の幕を開いた一九六〇年代のあとをうけて、新たな高揚が期待される一九七〇年代の発足の年であります。私は、この年頭にあたり、わが国が、国際的にも国内的にも、大きな使命と課題を与えられ、新しい展開をはからんとしていることを痛感するのであります。

さきの日米首脳会談によって、沖縄の七二年返還の決定とともに、日米安保条約の保持の方向が確認されたことは、まことに喜びに堪えないところであります。われわれはこれから、沖縄経済の振興を含む本土との一体化のため温かい受入れ体勢を整えるとともに、新たな段階に入った日米協力関係を基礎とし、太平洋を囲む先進諸国と共同して、アジア、太平洋地域の経済開発と住民福祉の向上のため実効性ある努力をすすめていかなければなりません。一九七〇年代は、いわば「太平洋時代」であるといっても過言ではないのであって、太平洋時代の産業人としてのわれわれの果すべき責務は、きわめて大であるといわなければなりません。

一方、世界経済は、内に通貨、インフレなどの問題を蔵しながらも、今後、さらにかなりの高成長を続けていくものと思われます。こうしたなかにあって、わと国経済は、今明年中にも、二千億ドル台の経済が四百億ドル前後の輸出入規模を実現しようとしております。このことは、わが国経済が、六〇年代にもまして、国際的な規模において資源の利用と商品、技術、資本などの自由な交流を必要とすることを示すものであって、貿易、資本の自由化、経済協力などの経済の国際化の課題を積極的に推進することは、わが国に対する強い国際的要請にこたえるのみならず、長期的にみて国益に合致するものといわなければなりません。このためには、産業の構造改善、企業体質の強化等の国内体制の整備が急務であることは、いうまでもないところであって、なかんずく、中小企業と流通部門については、とくにその自発的努力を前提としての国の施策の重点的投入が切に望まれるのであります。私は、大企業と中小企業が、おのおのその特長を活かしつつ、あい協力していくところに、わが国経済の発展の道があるものと信ずるのであります。

つぎに、一九七〇年代のわが国経済の大きな課題は、物価と賃金水準の安定をはかりつつ、経済の持続的成長を達成していくことであります。私は、物価と賃金水準の安定をはかるためには、労使間における討議とその協力が必要であり、また農業を含む低生産性部門の徹底的近代化を心を新たにして推進していかなければならないものと思うのであります。

今日、地域経済社会が著しい変化をとげ、いわゆる過密、過疎問題、公害問題などが表面化してきておりますが、これらの問題を解決するためには、地域開発の飛躍的な進展と社会資本の充実が必要であります。この意味において、新全国総合開発計画に盛られている新しい国土づくりが早急に実現されなければなりません。

地域開発の問題に関連して、強調したいことは、地方行政制度の改革の問題であります。現在の都道府県制度は、明治年代以来細分化されたままのものであり、広域計画を必要とする地域開発の実施に大きな支障をきたしているのみならず、現在の交通、通信、産業および国民生活の実態にそぐわないものとなっております。こうした点から、この際、都道府県を廃止し、速かに道州制の実現をはかり、新しい国づくりを展開していくべきことを強く提唱するものであります。

今年はまた、人類の進歩と調和をテーマとする万国博覧会の開催の年にあたります。われわれは、新しい時代の出発を寿ぐにふさわしいこの大祭典を成功にみちびくとともに、世界諸国民との相互理解と交流の場といたしたいと念願するものであります。

なお、私は、このたび日本商工会議所会頭に就任いたしましたが、商工会議所は横に全国的な組織網をもつと同時に縦にあらゆる業種の大、中、小の企業を包含する地域総合団体であります。

この特色を活かし、全国の商工業者の総意を結集する仕組みとして、日本商工会議所に従来の正副会頭の外、各地域ブロック代表商工会議所会頭および東京商工会議所代表副会頭よりなる会頭、副会頭会議を設け、経済問題はもとより広く、政治、社会問題をもとり上げて活発な活動を行なうことにしました。

各位のご協力をお願いする次第であります。

32

新春放談

七〇年代を迎えた奈良雑感

中村貞三

昨年の暮近く、近鉄奈良駅の地下乗入れが開通されたのに引続き、今春には県庁、近鉄駅前を通ずる内環状線、大宮通線の完成、奈良バイパスの新設、さらには第二阪奈道路の実現もみることだから、いよいよ奈良市の交通事情も一大変革を遂げることになる。

戦災も受けなかった奈良にとっては、ここ数年来の「道づくり」が昔からの奈良の様相を一変させる唯一のきっかけをつくることにもなった。

蝗(いなご)の大群のように押し寄せてくる自動車の波を眼のあたりにすれば、広いハイウェイも当然必要だと思うし、又すごい観光客が駅の改札口から吐き出されてくるのを見ると、巨額の資本を要しても、大阪と奈良を地下で結ぶのも時代の趨勢であろう。こういった至極当然の事柄が、非常な勢いで「日本のふるさと」といわれる奈良にも、大きな変貌をもたらしつつある。

しかしながら奈良には昔ながらの狭い道がまだ沢山ある。

奈良の道に限らず、大阪や京都の道にしても、日本では人の歩く道に自動車が急に流れ込んできたために混乱しているが、欧米では人道から馬車道へ、馬車道から自動車道へという変遷を経てきたために、うまく整備されているという。

元来「道づくり」そのものは手段であって目的ではなく、いわば「街づくり」のためになされるのが本来で、街が出来てからの「道づくり」は逆であり厄介である。

とりわけ道路条件の悪い商店街に於ては、出来るだけ道路を広く利用することを考え、街ぐるみの美化に創意工夫をこらし、街全体が、客を吸引する各独自の魅力を創り出すように、一段と強い共同意識に目覚めることこそ、今後の繁栄を約束づけることではなかろうか。

次には、新しい街とか、住宅団地が続々と誕生し昔ながらのうるわしい、地域意識があえなく崩れ、それこそ「隣は何をする人ぞ」といった風潮が抬頭し、地縁的な共同意識が失くなりつつある。

しかも殆んどの男性が、昼間は阪神方面へ出勤する「定時制市民」であることを考えると、せめて「全日制市民」である婦人、老人、子供達による新らたな地域連帯感といったものを、何等かの方法で生み出して行かなければ市の発展に繋りにくいおそれがある。

幸にして、わが奈良には、まだまだ広い自然がある。いたるところに緑があり、広い公園がある。お互いが、この幸せを、心から喜こび合って行くならば、自分達の街を良くしようという共同意識・意欲といったものも容易に生まれてくるであろう。

七〇年代の幕あけは、わが奈良市にとっても、新たな都市への幕あけになるに違いない。

(当所専務理事)

新年随想

(到着順)

飛躍と充実の年

共同精版印刷㈱社長
近東弘七

たしか昨春の新年号に当会議所の移転新築を訴えました。幸いにして機熟し首脳部の並々ならぬ御努力の結果、用地も確保され建設委員会も設置されることとなりました。本当におめでとうございますと会員一同は大きな夢を現実にのせた慶びで今年の新春を迎えられたことでしょう。

いささか私事にふれて恐縮ですが、私方の会社もバイパスの影響で目下移転新築を建設中であります。私は建設の鎚音を聞くたびに程なく完成する建物に果してふさわしい内容が溶合するや恒に心慮いたし戒めております。

どうか我々会員も心を新にし、当会議所の飛躍充実へと努力いたそうではありませんか。まして万博開催の意義ある年にこのような輝かしきスタートを切られることは前途の幸と発展を約束されたものと解せずにはおられません。

更年期障害＝公害

上林化学㈱社長
上林安彦

更年期こそ女性の最も円熟した時代で、女性はそれからを第二の人生として、明るく、力強く、楽しく、踏み出せと或る本に書いてあった。

女性が女でなくなったという被害意識は、内需と外需の使いわける男性には便利かも知れないが、本当の充実した人生は更年期からスタートするものと思っている。

男性には性的更年期はないが、人生の更年期はある筈だ。

最近ある雑誌に私のゴルフは更年期だと書いたが、事業の方もそろそろ一応の経験を経た(?)更年期らしい。

然し充実した内容のある前述の様な良い意味での更年期ばかりではない。

日本経済も長い間、無理して成長して来た為か、これからの七〇年代は企業の責任において公害という半慢性的な更年期の諸病と斗わなければならない。

南都銀行頭取
亀田源治郎

新年おめでとうございます。

本年は五十カ月も景気の拡大が続き、このままでは過熱を招くのではないかと、一部で心配せられているほど、好調のなかで迎えたお正月であります。

しかし私どもが当面しているわが国は、政治・経済・教育等いろんな面で、しかも根本的な問題を抱えた年でありまして、この一年間におよそわが国の七十年代の方向付けが、決まるのではないかとさえ考えられるほど、重大な年であると思うのであります。

古い諺に「一年の計は元旦にあり」と申しますが、私は今年の元旦は「七〇年代の計は今年にあり」と申しても過言ではないと思います。

こう言った意味で、私どもはおのおのの立場に於て、この現実をしっかりと受け止め、将来に悔を残さないよう、計画を進めるべきだと考えます。

㈱天義堂社長
細田義雄

昭和元禄という結構な言葉は今の商店街なり商店経営にはあてはまらない。

小売業界をとりまく環境条件は激しく変動し、とくに購買行動なり都市計画による立地条件の変化、さらには流通部門における圧迫などを考えるとき正に戦国乱世の時代といえても、のんびり昭和元禄とはほど遠い。

七〇年代はわれわれ商店経営者にとっては、それぞれが持つ低生産性をどのように解決するかにあり、年頭に当って老骨を以ってみんなと共に考えて見たい。

事業と健康

光学堂時計眼鏡店代表者

臼井　明

事業を成し遂げるものは健康でなくてはならない。誰でもみんな幸を願っている。不幸はいやだ。最大の不幸は貧乏よりも病気だ。病気になりたくないのは万人共通の考えだ。しかしその病気も自分自身でつくっていることを知らない。病気はみんな原因あっての病気だ。伝染病すら注意すればかからずにすむ。だから健康であればどんな事業でも出来る。如何に立派な事業計画を、そしてその実行途中に病で倒れば結果まで出来てこその仕事が本人もくやしいだろうし社会の為にも残念であろう。他人からはとやかくのことはあっても小さいことだ。やはり事業をする。仕事を成し遂げる人が日本の国をささえていることは事実だ。その様に活躍している人々はみんな良く知っている。その立派な人達が今年も病気にならず活躍される様にお祈り致しましょう。お互に健康に留意して相手の幸を祈ろう、それが自分の幸になることだ。

〝破れたる衣はきても足ることを
知ればつづれのにしきなりけり〟

〝今年こそは……〟

日本交通公社奈良営業所々長

栗田　勇

新しい年を迎える度に思うことは、今年こそは…、と何かに意欲を燃やすことである。私は今年で丁度50才になるが、最近私の同僚が次々と他界している。その人の寿命かも知れないが、あまりにも死が早すぎる。

一昨年の年の始めに健康法の一つとしてゴルフを始めた。忙しい仕事の合い間に都会の塵埃を避け、オゾン一杯のゴルフ場で白球を追って歩きまわることは今の私には最高の楽しみであり、喜びである。クラブを振って二年、やっと50前後でまわれる、こんなときが一番に面白いときかも知れない。私はゴルフを始めてから風邪も引かず、仕事も快調にすすむ。私は、ゴルフは健康への投資だと思っている。歳は一つづつ増えるが、スコアーは一つづつ縮めたい。

今年こそはできるだけ余暇を活用してゴルフに明け暮れしたい。健康と、仕事と、家庭のためにも…。

㈲森永食堂代表社員

田中亀吉

いにしえから奈良は文化の発祥地で古文化財を守ってこられましたが、近代化も奈良が発祥地と申したいが残念乍ら程遠い都でした。が、ようやく万国博と結びついて近鉄の地下完成と周辺が近代化して参りました。新しい年と共に新しい都と変って参りました今年こそは万博で世界各国から又は全国の各地から来られる方々の為めにも奈良市の発展と街造り近代化に進むべき年と考へる次第であります。

住友銀行奈良支店長

糸谷精己

〝知識は自ら求めなければならないし、閉ざされた門は自分であける工夫をこらすのでなければ永遠に開かないであろう。〟（P・H・Pより）

繁栄と国際化――六〇年代のわが国の経済は、音をたてて世界の均衡を破り、すばらしい成長を続けて来たが、この行方に期待と危惧の両面が交錯しているのは、七〇年代が如何に困難な時代であるかを物語っているように思う。人々が、対処していかなければならない活動の規模・量が、すさまじく増大し、競争の質は益々鋭くなっていくであろう。それは、従来と全く様相を異にした新しい環境に突入した事になるのであろうが、又同時に、我々にとって従来とは異った新しい機会が訪れた事を意味するのではないか。新しい年が明けて、そして事多き年を、新たな繁栄を生み出す好機として喜んで受けとめていきたいと思う。

大和観光㈱社長

大東善治

激動のさなかに一九六〇年代の終りを告げ、あけて一九七〇年の輝やかしき年頭に当り心より御祝福申し上げるとともに年頭所感の一端を申し述べます。

本年こそ変革の岐路に立ちその動向よりする進路を決めるべき重要な年であることは申すまでもありませんが、翻って私たち県下の観光業界にあっても目睫に迫った日本万国博の開催は在来のレジャー観光より脱却し、更に公益文化観光へと方向転換すべき飛躍の年でもあると存じます。この故からして本年迎えました万国博は本県にとって蓋しその成果こそ在来の観光の歩みに対する総決算年になるといえましょう。

時代とともに変化し多様化する広域観光の歩みを強く意識し、いまから予測される万博後の不安定なる経済状勢に思いを致すとともにより大いなるこの転機を時点として広く世界的視野に立ち長期ビジョンを打ち立てて前進のでき得ます年となりますよう心から祈念して止みません。

幸信産業㈱社長

藤田三郎

〈プレ二十一世紀〉といわれる。

輝けるバラ色の未来社会、二十一世紀を迎えるための思索と準備の第一歩が始まる。その第一歩が、この一九七〇年だというのである。

万国博に浮かれ、国際収支の大幅黒字や総生産のランク付けに喜ぶことをやめよう。そして、二十一世紀は、日本の時代だ、なんて言葉にまどわされないようにしょう。

バラ色の未来社会を生み出す陣痛に備え、いまは、静かに、着実に、心と体質を磨き、勇気と決断を貯えておこう。

昭和四十五年とは、そんな年ではあるまいか――。

三和銀行奈良支店長

川上冬樹

新たな決意をもって新年をお迎えのことと存じます。

昨年末、総選挙も終り新らしい衆議院が生れました。そして今年は、問題の七〇年です。厳しい社会環境にあって、暴力を排し祖国を守る毅然たる態度と行動が、我々産業人にも要請されるものと思われます。

ところで我国経済は、今年も国際収支にバランスのとれた高水準の発展が続くものとみられていますが、我が奈良経済界には労働力不足等難問が沢山あります。技術革新と自由化に伴う企業の大型化に対処して、中小企業は如何にあるべきかは古くて新らしい問題です。

私も昨秋赴任以来漸く二年目を迎えました。及ばず乍ら全力をあげて、奈良経済界のために勉強しお役にたちたいと念願しております。

地下に思う

三岡商事㈱社長

三岡嘉三郎

近鉄が地下にもぐり、近鉄奈良駅も面目を一新して立派になったことは同慶に耐へない次第であります。

私はこれを機会に東向通り商店街の一部でも、地下商店街の形成をつくることを強く要望していましたが、その実現を見なかったことを非常に遺憾とする一人ですが、東向通り東側は風致地区の規制があり、自由に店舗改造も出来ず又地上出口が七カ所にも分散すれば当然人の交流も分散すると思う。この機会にせめて土産物でも中二階位に進出して土産販売することが顧客のサービスにもなると思考する。大阪・神戸ではすでに七ケ所の地下商店街が実現し、新もの好きの消費者ムードと地上の交通事情と新しい商魂を取り入れて非常な発展をしている。これは一つに東向商店街のみならず、舟橋通り商店街にしても油阪駅の撤退によって火の消えた様な淋れ方である。もし当初の予定通り東向より油阪まで地下道が作られ、それに商店街をむすびつければ何とかの方法も立ったことと思う。旧油

阪駅より国鉄奈良駅間も同様のことと思う。

すべからく商店街の指導者及商工会議所の重要職にある方々は将来目を先進地の商店街形成に眼をくばり、観光地奈良の発展に寄与せられんことを要望して筆を止めます。

㈲常磐代表社員

阪　本　善　雄

地域発展の向上めざして七〇年新春を迎へ、本年は大阪千里ニュータウンに万国博の開催される誠に意義ある年でもあります。

私達奈良市民としては古都奈良をこの機会に世界の人々に紹介するには絶好の時でもあります。

静かなる清潔な奈良を見てもらうために市民が心をあわせて皆な力を合せて街を美しくしょう。

商店街も道路を広く使えるよう心掛けて自己本位をなくし共同で営業向上を計るよう研究することが一番大切だということを認識されたいと願うのです。

奈良市には市民憲章があります。これを理解して何回もくりかえして読まれたらよくわかる事でしょう。

一般市民も本年は協力して立あがり実行にうつす年です。

奈良ダイハツ㈱専務取締役

海　保　勝　雄

一九七〇年が明けた、いよいよ三月万博が、大阪で開かれる。東京オリンピックの話題が消えかけた時、更に大きな規模で開催されると聞いて「ヒン」となった私も、その関連事業で変貌する―奈良―を身近に見て、その規模の大きさと、意義を知ったのです。

さて私の企業である、自動車業界においては、過去十数年間、ある意味では順調な時代であったが、一昨年頃より、外資の本格的な侵人、をはじめ販売構造の変化等、めまぐるしく変革を続ける「激動の時代」に突入した。だが、歴史の教るごとく、変動の時代はまたチャンスの時でもある。このチャンスを自らのものにするため、新しい年の初めに際し、心新たに計画を練り、強固なる信念で仕事に徹し、この時代を勝ちぬきたい。

㈱平城社長

箸　尾　達　哉

さて世界からの客たち、なにを見、なにを食べ、なにを土産に奈良へくるのだろう。まさかゲイシヤではあるまい。大仏と古寺は別として、どこもかしこも、今少々お粗末すぎる。

と言って、ここで山気をだしたり、がめつく企んだり、そのための性急な思いつきをやっては、重病が死病に変る気がして心配である。とくに観光業者は、第一線と言えば大げさになるが、世界との切点であることに間違いない。

大切な時・処・位。ぎりぎりの点なのである。万一の軽挙妄動も許されない。

雪ふれば　雪にふくらむ　猫柳

渋柿の　渋をそのまま　甘さかな

二つの句、申しわけではなく、これが万博を迎える私の本心である。

㈱中谷玉水堂社長

中　谷　安　治

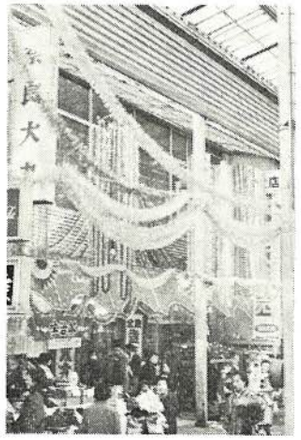
繁栄の六〇年代から激動の七〇年代を迎えました。なかでもここ一両年来、急速に表面化して来た消費構造の変化、流通機構の変革、又は消費行政の推移など、それぞれ複雑な問題性をはらみながら、ますます根強い影響をこれからの小売、卸の進路におよぼしてまいると思います。

取分けメーカーの卸流通に対する関心は異常に高まり、われわれ卸業者がこのままで果して製・販を結ぶパイプの役割りを遂行し得るのか、と問われる新局面に立たされております。隣接の大企業に押されて、「奈良県には卸業が大きくなれない」の今までのジングスを私達が破り、製・販にとって必要欠くべからざる真に頼りになる問屋として大きく且つ強く、そしてあらゆる事態に対応し得る心構えを常に新にして、前向きの経営を続けて参らねばならないと存じます。各位の一層のご協力ご指導を切におねがいいたします。

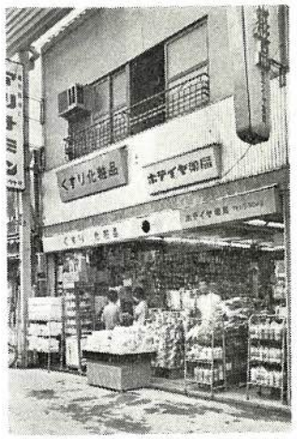
IGS（国際親善店）決まる！

万国博開催を目前にして国際親善の一翼をになうＩＧＳ登録店は各保証団体の御協力と過去４回の審査会を開催し慎重審査の結果、商店街関係25店、観光土産品関係10店、ホテル・旅館関係16店、飲食業関係22店、工芸業界７店、計80店と外に特に審査会に於て特別登録として奈良県立商工観光館を決定した。決定登録店は次の通りであります。（尚、編集の都合により掲載順序不同でありますことを御了承下さい）

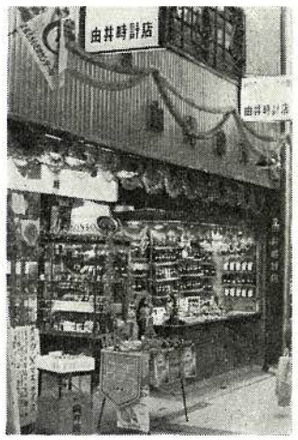
（商店街関係）



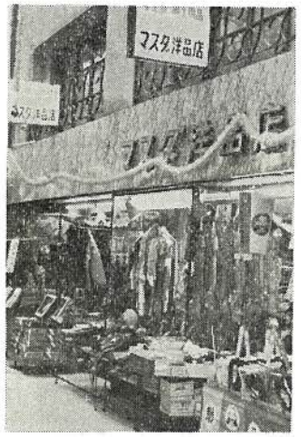
東向南町　（株）奈良大丸



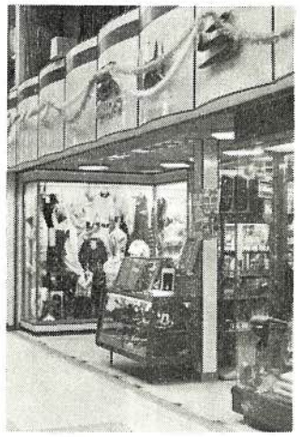
東向中町　（株）ホテイヤ薬局



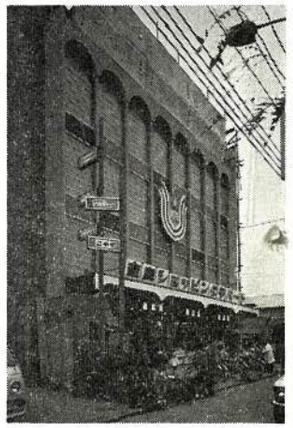
餅飯殿町　由井時計店



餅飯殿町　（株）増田商店



餅飯殿町　（株）原洋品店



小西町　（株）ニチイ奈良店



餅飯殿町　（株）南口商会



東向中町　（株）黒川時計店



東向中町　田中ホテイヤ



餅飯殿町　宝石時計のイシガミ



光明院町　(株)山田薬局



餅飯殿町　(有)コマシン商店



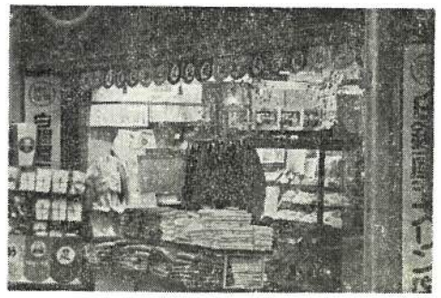
東向中町　(株)ももや



下三条町　(有)末広洋服店



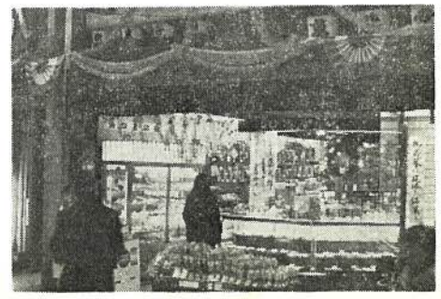
三条通り　植原梅月堂



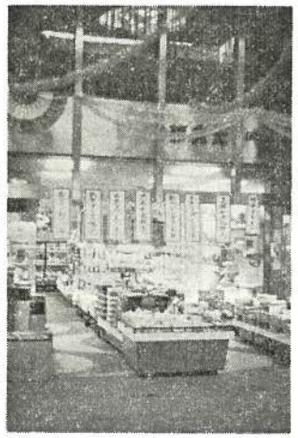
橋本町　(株)橋本商店



東向南町　(株)山崎屋



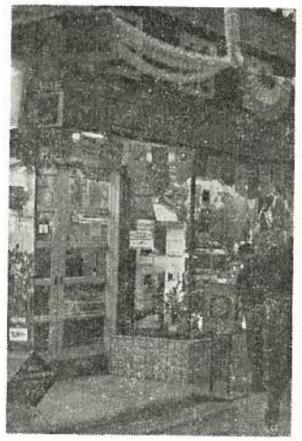
東向中町　萬勝堂



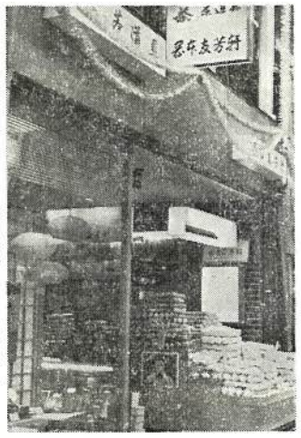
東向中町　(株)前田陶器店



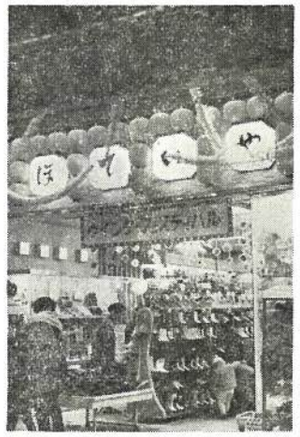
小西町　あこや楽器店



東向中町　(株)若葉屋



光明院町　岡本友芳軒



東向南町　ほていや

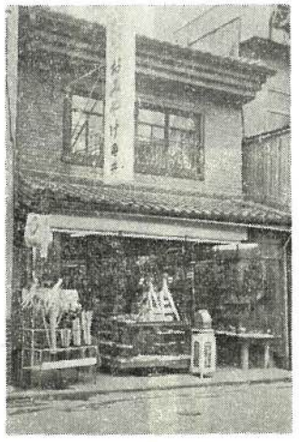


東向北町　(株)野崎商店

（観光土産品関係）



橋本町　奈良物産館かわい商店



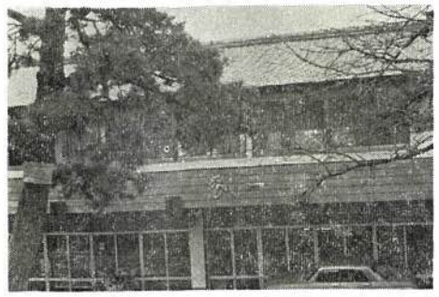
角振町　亀井物産店



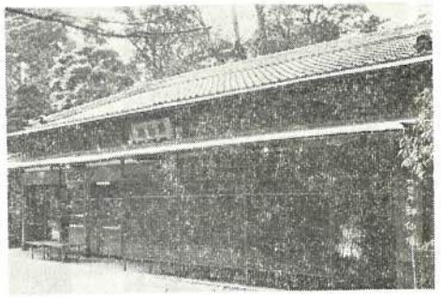
東向南町　(資)寿屋



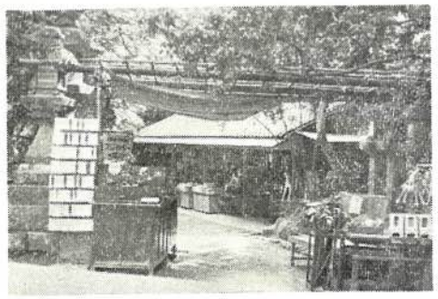
三笠山麓町　㊥物産
（株）鍛治商店



三笠山麓町　菊一文殊四郎包永



三笠山麓町　神仙境



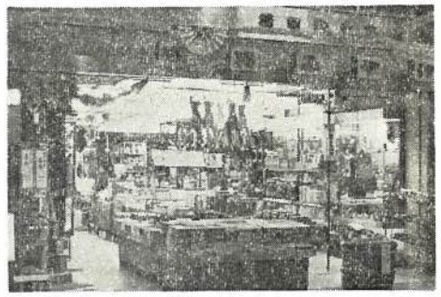
春日野町　日々軒商店



春日野町　三笠物産（株）



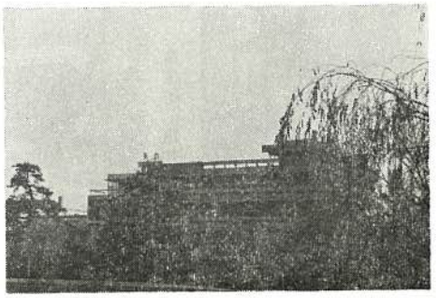
春日野町　大和物産



東向中町　横田物産本店

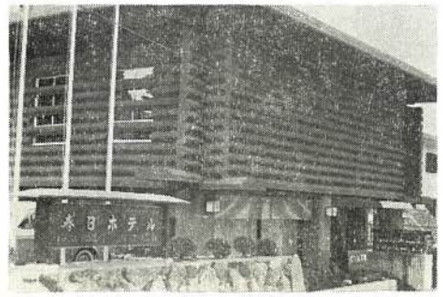


東向中町　（有）米きや服部物産



今御門町　（株）魚佐

（ホテル、旅館関係）



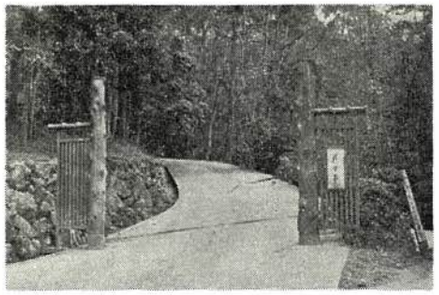
登大路町　（株）春日ホテル



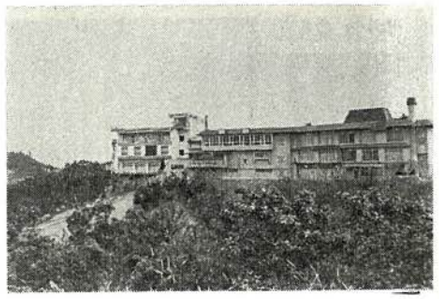
菩提町　菊水楼



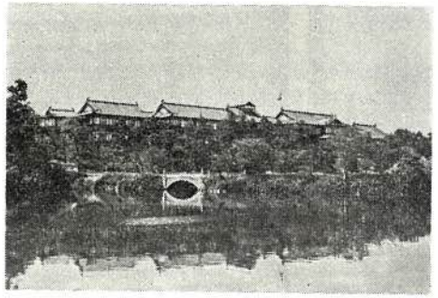
春日野町　観光旅館南大門



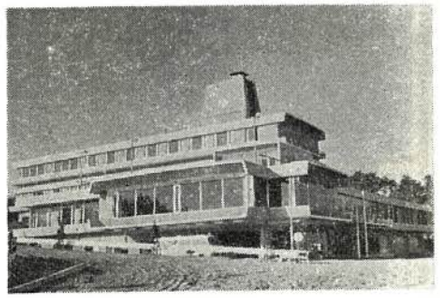
春日野町　月日亭



白毫寺町　高円ホテル



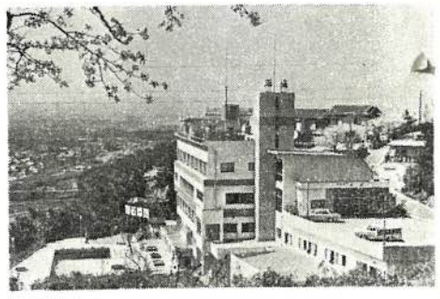
高畑町　奈良ホテル



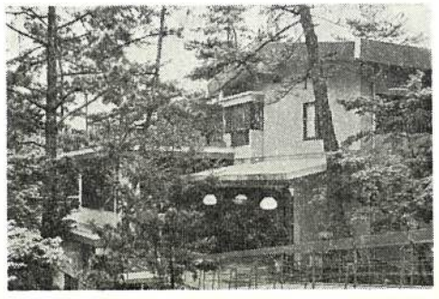
宝来町字古城　奈良パーク



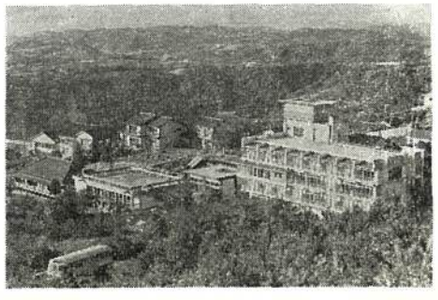
三条町（名）いろは旅館
ホテルニューいろは



川上町　（株）平城



鹿野園町　鹿野園温泉



川上町　三笠温泉



高畑町　旅館大文字



川上町　大和観光(株)大和山荘

（飲食業関係）



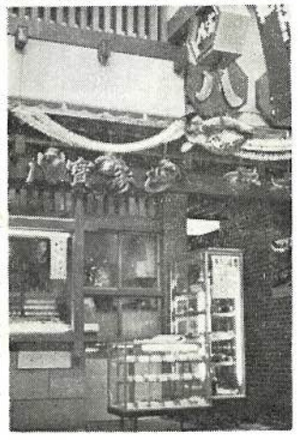
小西町　(株)魚　宇



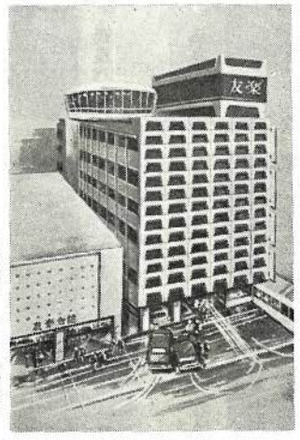
東向中町奈良ホテル別館



大宮町　(株)奈良国際ホテル



東向中町　食堂園八宝



角振町　グリル友楽



東向中町　グリルチェンバー



登大路町　グリル春日



登大路町　ガーデン大和



小西町　寿し常



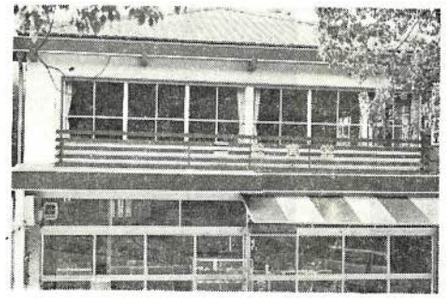
橋本町　(株)寿し常



春日野町　東京庵本店



東向中町　スズキパーラー



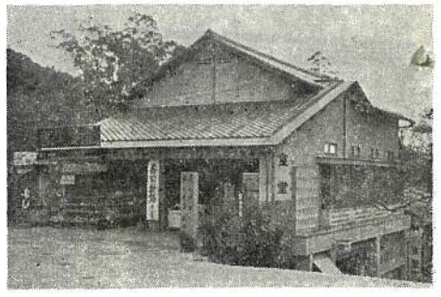
三笠山麓町　(有)三笠食堂



下三条町奈良スポーツセンター前
北京料理　大御門西店



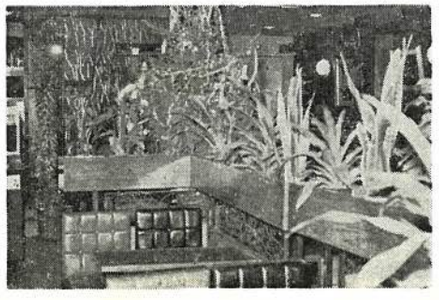
東向中町　(有)森永食堂



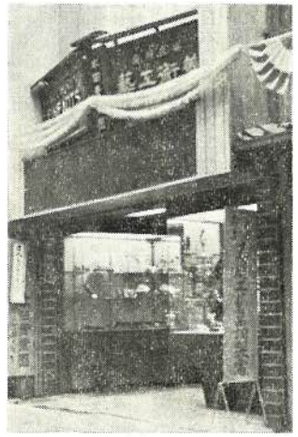
春日野町　(株)三春亭



東向中町　レストラン潤



東向中町　ヨコタ



東向中町　(株)本田青紫園東向支店



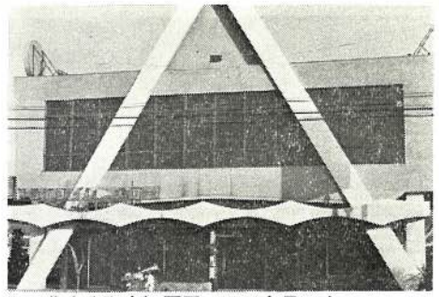
高天市町　(株)本田青紫園



大和郡山市東高田　尾西楽斉



三条町レストランニューナコー



北之庄町字河原田　レストランナコー



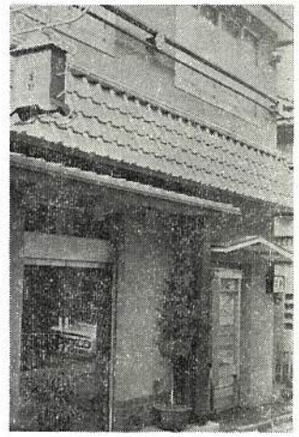
東向中町　(有)ミヤモト食堂



餅飯殿町　ミツハシ



橋本町　(有)常　盤



今御門町　(有)吉　野

(工芸関係)



富雄中町　赤膚焼窯元　大塩昭山



角振町　池田含香堂



赤膚町　赤膚焼窯元　古瀬堯三



赤膚町　赤膚焼窯元　大塩正人

きっと役立つ

万国博受入対策シリーズ

事業予告

奈良へは多数の内外よりの観光客が来遊されるものと予想して、当所では「**商業道徳を高める運動**」を中心に会議所のうごきで御報告したように種々の受入対策事業をすすめてまいりましたが、今後も次のような事業を実施する予定でありますので是非ご参加、ご利用下さるようお願い申し上げます。

◇

▼一月

○ステッカーの配布

商業道徳高揚運動ステッカーをお届けしますので、ウインドーなどお客様によく見えるところにお貼り下さい。

▼二月

○万国博観光接客業者サービス講習会

県・市・当所の共催によりサービス業関係従業員を対象に観光バス利用による寺社見学、説明と外人接客マナーについて経験豊かな講師による講習会を開催します。

○商業道徳高揚サービス講習会

外人向の販売、サービスについて店主向及び従業員向講習会をそれぞれ実施します。

○ドル知識と外国為替講習会

○会話の集講習会

○土産品審査会と抜打審査会の実施

○IGS店内責任者連絡会の開催

▼三月

○IGS（国際親善店）の発足

○会議所通訳制度の設置

○お買物相談所の設置

十年後の商業のビジョン

学習院大学助教授
田島義博



一〇年後はどんな社会か

今年はいよいよ一九七〇年代の始まりだ。一九六〇年代は日本のあらゆる面が激動した。激動の良い面の一つは経済成長だろう。この一〇年間で、日本は自由主義諸国の中で、二番目の経済国にのし上がった。

成長は工業の面ばかりではない。商業では、成長の筆頭はスーパーマーケットだろう。一九六〇年代の初め、スーパーマーケットはあるにはあった。だが、安売り屋が多く、それが大企業に成長すると予測していた人は、非常に少なかったのではなかろうか。事実、倒産するものも多へ、スーパーマーケットとは、「スーと出てパーと消えるもの」と酷評されたのも、この頃のことだ。それが今では、年商一千億円をこしたダイエーを筆頭に、小売業界をリードする地位にまで伸びた。

一九七〇年代の一〇年間も、一九六〇年代の一〇年間以上に、激動の期間になるだろう。経済成長の面で言えば、成長はつづくだろうが、成長の手段は変化するに違いない。簡単にいうと、過去の一〇年間は、「如何にうまく作るか」で成長できた。生産中心の成長である。

これからの一〇年間は、生産中心主義では、逆に過剰生産に悩まされるだろう。メーカーは販売力や流通力の強弱が、成長のカギになる。販売力は、広告費を増やしたり、セールスマンの数を増やしたり、景品付販売の回数を増やしたりするだけでは強くならない。それは、ただ、「押し込み」の圧力を強めるだけのことで、若干の効果はあるが、つぎの一〇年間を成長しつづける原動力にはなりえないだろう。

結論から先にいえば、消費者が何を欲しがっているかについて、充分な情報をもち、その情報に忠実なマーケティング活動をくりひろげることだ。生産中心の「工業化社会」が去って、「情報化社会」がやってくるという意味は、こんなことである。

一〇年後の社会が、端的にいって情報化社会なら、一〇年後の商業は、「情報化社会の中での商業」として生まれ変らねばならないだろう。

情報化社会の商業

消費者が王様だとは、ずいぶん前から言われてきた。しかし、本当に王様に仕えるような経営をしている小売店は、全国に何軒あるだろうか。王様を丁寧にもてなすのは当然だが、それがすべてではない。王様が何をして貰いたがっているか、何を考えているかをよく推し測って、先手先手にして上げることが、王様への仕え方だろう。それは消費者についての情報を充分にもち、情報を中心に経営するということである。この点は、工業化社会を卒業した後のメーカーの生き方と全く同じである。

一九七〇年代において、消費者は大きく変わるだろう。所得が大きくなるのは当然だが、重要なのは、「何にもっとお金を使うようになるか」である。難しい言い方をすれば、所得水準の向上からくる、需要の質的変化をよく把握する必要がある。

情報化社会は、別の観点からすれば、高度大衆消費社会で、大型の耐久消費財（自動車や住宅）と無形の商品（一般にサービスと呼ばれ、知識・情報・レジャーその他が含まれる）への支出が増えるのが特徴とされている。もちろん、一般の商品でも、高級化とか個性化が進行し、消費需要についての情報を適格にとらえることは、言うべくしてなかなか難しいことである。

綿密な市場調査、その分析、その結果の商品計画（マーチャンダイジング）や店舗計画などへの適用が必要で、これらの機能（はたらき）のやれる小売業、あるいは、そのようなことのやれる人材をもった小売業が成長することになるだろう。一軒で不可能なら、数軒で、あるいは商店街で協業化することが必要だ。

問屋は、小売店で何が売れているか、何を売りたいか、どんな経営をしたがっているかの情報を充分に把握すべきである。メーカーも問屋も小売店も情報中心の経営にならざるをえないことはもちろんだが、情報の収集と分析に、商業がコンピューター（電子計算機）を活用する度合いは、いっそう高まることになるだろう。

構造変化の中で伸びるもの

激動のもう一つの面は、構造的な変化である。スーパーマーケットが小売業の平均成長率を上まわてっ伸びれば、どこかが、平均以下の成長率に終わるはずで、それが、ある点まで行くと、低成長グループは脱落する。このため、小売業の構造は、少数の大きな業者を中心にしたものへと変化する。

これを難しくは上位集中と呼ぶが、現在、集中が進みながらも、零細な小売店がそれほど減っていないのは、零細店に兼業が多く、商業以外の収入があることが、一つの理由になっている。しかし、この一〇年間に、零細な一般小売店は、大型小売業が大きな店舗をチェーン化して、消費者を奪うことの影響と、一般小売店の後継者難から、地方ほど脱落する可能性がふえると見られる。

問屋の構造変化はもっと急激だろう。生産財の問屋数は、まだ増えつづけると思うが、消費財ことに大量生産品目の問屋は、小規模のものから陶汰が進むことは必至である。一九七〇年代の前半は、問屋の段階で、買収と合併がくり返されることになろう。

ただ、大きな問屋にとっても、また、高度成長をつづける大型小売店にとっても、人件費の上昇は経営を根本から揺さぶるだろう。日本の商業は、あまりにも労働集約的（言いかえれば人海戦術的）である。このままでは、売上げが増えても、人件費の上昇を吸収する余力が少ない。商業の営み方を、労働節約的な仕組みへと変えてゆく必要がある。しかも、これは一カ所の人員削減という形でなく、あらゆる部分（問屋なら受注、事務、倉庫、配送など）を、労働節約的なものに変えねばならない。労働節約的システムと呼ばれるのがこれである。

ショッピング・センターの増加、百貨店・専門店のチェーン化、問屋団地、卸総合センターなど、現象面での変化は、枚挙に遑がないが、一九七〇年代の一〇年間を成長しつづけて、つぎの一九八〇年代を狙う商業が、本質的に情報とシステムの結合体であることを強く関係者に訴えたい。

筆者略歴　（財）流通経済研究所専務理事。昭和四十一年中小企業近代化審議会、昭和四十三年中小企業政策審議会、産業構造審議会などいくつかの政府委員を務める。流通論、マーケティング論を専門とし、主な著書に「日本の流通革命」「流通機構の話」などがある。昭和三十年一橋大学卒業。

中小企業庁より

公害の実情と防止のための助成策

最近公害問題が大きく取りあげられています。公害問題は現在では中小企業も無関係ではありません。

ある試算によると、中小企業の製造業の三九％は公害と関係があるとも言われています。即ち、公害は中小企業にとっても他人事ではありません。そこで公害実情と政府の公害防止のための助成策を見てみると次のとおりです。

一、先ず公害とは何かですが昭和四十二年に制定された公害対策基本法によると、①大気汚染②水質汚濁③騒音④振動⑤悪臭⑥地盤沈下の六つが「公害」としてとりあげられています。

二、どんな公害に対して苦情陳情が多いかを見ますと、第一番目が騒音（三九％）、第二が大気汚染（二〇％）、第三が悪臭（一八％）、第四が水質汚濁（一一％）、第五が振動（五％）です。

三、このような公害の発生を防止するのは、第一には事業者の責任です。しかし、公害防止は金もかかるし、設備に金を使っても直接これを回収できないので、個々の事業者の負担だけではむずかしい面があります。そこで国や府県も、公害防止のための技術開発や社会資本の整備のほか、事業者に対する助成措置を講じています。

四、国の助成策は次のとおりです。

①まず、公害防止事業団が中心となっています。中小企業向けに四三年度は中小公庫から約一・七億円を貸付けました。

③中小企業振興事業団でも高度化事業の一つとして、中小企業者が組合などにより、共同施設を作った場合、無利子で貸付けを行ないます。

④その他税金の上でも、公害防止施設については、固定資産税を三に軽減する優遇措置をとっています。

五、都道府県や市などでも独自の融資制度を設けていたり、借入の金利を補給したり、経費の一定割合を補助する方法をとったりしています。

⑤その他商工会議所に公害相談室を設け、国の委託により、中小企業者などからの相談に応じたり、啓蒙するなどの体制作りも進んでいます。

国の助成策を実施しています。事業団は、低利、長期の公害防止施設に対する設置資金を融資するほか、工場地帯と住宅地を分離するグリーン、ベルトの建設や、公害の原因となる工場を集団移転させるための団地造成などの事業を行なっています。融資比率は中小企業の場合、共同、個別施設とも八〇％までで、期間は最長二十年、利率は当初三年間年五分、四年目以降年五分五厘です。

②次に、開発銀行、中小企業金融公庫でも特別貸付制度を設け、一般貸付より有利な条件（年六分五厘～七分）で融資しています。中小企業振興事業団でも高度化事業の一つとして、中小企業者が組合などにより、共同施設を作った場合、無利子で貸付けを行ないます。

会議所のうごき

会員事業所巡回を強力に推進！

当所では会員事業場を逐次巡回し、会員各位との接触を深め、会議所に対する認識を高めていただくと共に経営上の問題点につき相談に応じる目的で十月より経営指導員（三名）による巡回指導を強力に推進し会員各位より好評を得ている。

尚今後も巡回指導は定期的に実施致しますので経営上の問題点がありましたら相談事項を準備の上せいぜいご利用下さい。

商業小売部会正副部会長会議開催

商業小売部会では恒例の奈良全市歳末大売出しについて十月二日、当所ホールにおいて細田部会長、岡本、上村、増田各副部会長が出席、本年の歳末大売出しの基本方針につき協議した。

奈良商店退職金共済会役員会、総会開催

昭和四十四年度奈良商店退職金共済会役員会及総会は、十月三日(金)当所ホールで開催。

昭和四十三年度決算報告の承認及び今後の運営方法等を協議した。

尚、役員は全員留任と決定した。

第九回近畿広告美術コンクール授賞式開催

広告美術の祭典といわれるコンクールは、去る十月十三日京都岡崎公園（屋外展示）及び京都会館ホールにて開催され、当日は二府四県の関係者が参集し盛大に行われた。

当商工会議所会頭賞は大阪ハルミ広告宣伝社に授与され、また労働大臣賞は大和高田市の石上広告社が授賞された。

なお、この式典には和井田事務局長が参列した。（第十回は奈良県において開催されることになった）

商業小売部会幹事会開催

商業小売部会では恒例の奈良全市歳末大売出しについて、十月九日、十月十六日、十月二十一日、十一月二十八日の四回に亘り細田部会長他各幹事が出席、慎重に審議を重ねた結果、本年度は概要次の要領により実施することに決定した。

記

一、名　称　奈良全市歳末大売出し
一、期　間　十二月一日～二十日
一、方　法　原則として二百円お買上毎に抽せん券一枚進呈
一、抽せん所　十二月二十二日、於会議所
一、景　品　十万円相当の電機製品
　一万円　〃
　五千円　〃
　二千円　〃
　一千円　〃

尚、十二月二十二日午前十時より奈良商工会議所三階ホールに於て警察官、各商店街役員外多数の立会により抽せん会を開催した。

万博交通対策懇談会の開催

十月二十日、午前十時より当所二階ホールに於て万博会期中混雑を予想される交通問題特に交通規制について懇談会を開催した。

当日はゲストに、県警察本部浦野交通部長、奈良警察署植平警ら交通課長、同岡係長、県道路課山口技師、市建設局宮田局長、市都市計画課井上課長、市経済部川尻部長の各位をお招きし、当所側より河合、小山、高橋各副会頭、中村専務理事外万国博受入対策特別委員十六委員が出席のもとに開催した。

先ず河合副会頭の挨拶に引続き、浦野県警交通部長より、万博の成功の鍵は交通問題であると云われていると前置き、大阪府警を中心とした情報センター制度、奈良県独自の情報センター制度の説明及び検討中の奈良市内規制にもふれられ、引続き懇談に入り、真剣に意見の交換をはかり、河合副会頭より万博時の交通規制については我々の最大の関心事であり大綱決まれば会議所に知らせて頂きたいと要望をなした。

今後、交通規制について県警より連絡あり次第会員各位に御連絡の予定であります。

定例税務相談の実施

毎月行われている税の相談は、十月、十一月、十二月は左記の通りに実施した。尚、この相談は企業納税の立場に立って個別相談でありますので、税について

て問題があれば必ず当所へ予告して下さい。相談日をご連絡致します。

一、相談日
　十月二十日　午前十時～午後四時
　相談件数　一件
　十一月二十日　午前十時～午後四時
　相談件数　一件
　十二月二十日午前十時～午前十二時
　相談件数　二件
一、場所　当所二階ホール
一、相談担当者　大阪国税局
　協議団、協議官

記帳継続指導の実施

当所中小企業相談所では、企業経営の上に大きな比重をしめる税について、明るい経営と正しい記帳をしていただくため標記の指導を実施し、実務的に指導しています。十月、十一月、十二月は左記の通り重点的に当所ホールにて実施しました。尚、この指導は当所記帳指導員渡辺隆之が担当しました。

記

　十月　二十一日より二十四日
　十一月　十一日より　十四日
　十二月　十五日より　十八日
　指導件数　延　四十六件

きっと役に立つ万博受入対策シリーズの実施

当所では万全の受入を期すため第一の目標を商業道徳を高める運動におき次のような各種の事業を実施、多大の成果をおさめております。

○商店経営講座
　とき　十月二十四日　午後二時
　ところ　当所ホール
　講師　㈱電通大阪支社
　　三木　康夫氏
　受講者　二十一名

○商店主婦講座
　とき　十一月六日　午後二時
　ところ　当所ホール
　講師　経済評論家　今堀　努氏
　体験発表　㈱鈴木食料品店
　　取締役　鈴木　艶子氏
　受講者　十四名

○商店従業員訓練講座
　とき　十一月十一日　午後二時
　ところ　当所ホール
　講師　大阪高島屋人事教育課
　　係長　佐藤　正氏
　受講者　二十名

○外国向小包郵便講習会（詳細別掲）
　とき　十一月二十日　午後二時
　ところ　当所ホール
　講師　大阪郵政局
　　事務官　古淵　禎三氏
　　奈良郵便局郵便課
　　事務官　河中　多平氏

○主要商店街臨店指導（詳細別掲）
　とき　巡回先

十一月十八日　もちいどのセンター街
十一月十九日　東向、西寺林商店街
十一月二十日　橋本、三条、猿沢商店街
十一月二十一日　東向北、下御門商店街
指導相談件数　七十七件
指導員　村部経営相談所
　所長　村部　春美氏
　関電サービス課
　　増田　技師
　当所　指導員　二名

○外人向メニュー・プライスカード個別指導会
　とき　十二月九日　午後一時
　ところ　当所二階ホール
　相談員▽文字コーナー
　　担当　奈良ホテル
　　副支配人　柳原馬三郎氏
　▽デザイン・コーナー
　　担当　奈良県商工観光館
　　技師　北口　樹男氏
　　同　今中　和義氏

第67回珠算能力検定試験結果

標記検定試験は去る十月二十六日(日)奈良県立短期大学に於て実施、成績は次の通りであった。

級別	受験者数	合格者数	合格率
一級	一七	五	二九・四％
二級	六三	一一	一七・五％
三級	一七一	七四	四三・三％
四級	三三	一九	五九・四％
五級	二七	九	三三・三％
六級	二六	一二	四四・四％
計	三三六	一三〇	三八・七％

近畿ブロック経済懇談会開かる

経済企画庁による新全国総合開発計画をテーマに近畿ブロック経済懇談会が、去る十月二十八日、大商七階ホールに於て日本商工会議所及び近畿商工会議所連合会の共催により開催された。当日は近畿の各会議所役員が参集されたが、今次の開発計画は今後の二十年を想定したものであり特に近畿の関連性について経済企画庁総合開発参事官塙阪力郎氏の説明があり、質疑応答があって散会した。

尚、当所より河合副会頭、大東観光部会長、中村専務理事、和井田局長が出席した。

商業流通構造調査実施！

当所並びに近畿商工会議所連合会では流通の近代化を促進するため、四十四年

度において地域別の流通近代化ビジョンを策定する目的で十月一日より二週間に亘り標記調査を実施した。

尚、本調査結果は目下近畿商工会議所連合会で集計中であります。

年末金融相談実施

年末資金需要期を迎えて当所中小企業相談所では、管内主要地に出張相談を開始して積極的に無料金融相談を奈良市商工観光課の協力も得て、左記により実施した。

記

十一月四日（火）帯解町
奈良市帯解連絡所
十一月五日（水）学園前
奈良市学園前連絡所
十一月六日（木）手貝町
奈良市手貝町会所
十一月七日（金）東向中町
当所
時間はいずれも午後一時より四時まで

四十四年度働く青少年の生活文に会頭賞授与

十一月六日午前十時、合同庁舎で開かれた奈良婦人少年室主催の「働く青少年のつどい」において、応募された「働く青少年の生活文」中、優秀と認められた奈良交通㈱勤務木上ふじ子さんに対し、会頭賞と賞品が授与された。

正副会頭会の開催

去る十一月十日および十八日、二十七日に当所役員室にて会館建設の諸問題について協議が行われた。

第十六回新作工芸品展に会頭賞授与

十一月十一日午前十時、奈良県商工観光館で開かれた。奈良県及県工芸協会主催の「第十六回新作工芸品展」において、優秀と認められた左記の者に対し会頭賞及賞品が授与された。

授賞者　奈良市西の京町　井上タキ子
桜井市浅古町　本藤　賢一

議員協議会開催

当商工会議所会館建設につき左記により議員協議会を開催し、今後の会館建設計画等につき種々協議がなされた。

記

一、日時　十一月十一日
　　午前九時
一、場所　当所ホール
一、出席　河合、小山副会頭他
　　二十一名
一、当所　中村専務理事、和井田局長
一、議件　会館建設について

会館建設視察会開催

当商工会議所会館建設計画の参考に資することを目的で十一月十一日、十二日の二日間、堺・和歌山両会議所の視察会を開催、今後の計画推進の上に多大の成果を挙げた。殊に、堺並びに和歌山商工会議所では、各会館建設関係役員の御列席を得て懇談の機会を得た御好意に対し、感謝するものであります。尚、当所よりは河合・小山副会頭、中村専務理事他議員二十名が参加された。

以下に視察会議所の概略を紹介します。

⊙堺商工会議所

敷地　三八五・六六坪
建物　一四七・九二坪
　　延九一八・七三坪
構造　鉄筋コンクリート造り
　　地下一階、地上五階
総工費　一億九千八百万円
竣工　昭和四十一年三月

⊙和歌山商工会議所

敷地　三一二・六坪
建物　二八〇坪
　　延一、九五二坪
構造　鉄筋コンクリート造り
　　地下二階、地上五階
総工費　四億一千四百万円
竣工　昭和四十四年十一月

第31回簿記検定試験結果

標記検定試験は去る十一月十六日(日)当所において実施、成績は次の通りであった。

級別	受験者数	合格者数	合格率
一級	二六	二名	七%
二級	四九	二八	五七・一%
三級	九三	三六	三八・七%
四級	二	二	一〇〇%
計	一七〇	六八	四〇%

売掛債権管理講座の開催

企業の発展途上にあっては、相手方に与える信用度が大きくなることは必然的なことであるが、逆に大きな落し穴もあります。そこで当所では企業の健全なる発展には、売掛金管理が重要な要因であるとして、資金計画の問題をもとりあげ、下記により標記講座を開催した。受講者は二十二名であった。

記

一、とき　十一月二十一日
　　午後一時より五時まで

奈良優良観光土産品の展示

去る十一月二十四日まで、南都銀行ショーウインドーに於て、第5回奈良優良観光土産品推奨審査会に於て優良観光土産品として推奨された代表的土産品「菓子・食品二五点、工芸品九点」を宣伝、紹介を目的として展示を行った。この展示品は毎年九月審査会を行い選定されたものです。

奈良県観光土産品公正取引協議会常任委員会の開催

十一月二十七日、むれしか荘に於て松岡会長外十三常任委員、来賓として県商工観光館栄本館長、早見係員出席のもとに常任委員会を開催し、当面の強化対策として役員の編成、支部組織の設置、今後の協議会の運営、万国博における地方特産品の推選について協議を行った。

一、ところ　当所　三階ホール
一、講師　中小企業診断士
　　野島　寛治氏
一、テーマ　売掛債権管理講座
　㈠売掛金管理
　　売掛金と資金繰り
　㈡不良売

求人懇談会の開催

十一月二十八日当所に於て、目下最大の問題である労働力確保について種々懇談した。当日は安定所より川畑所長、飯田次長、三井紹介課長、出口事業所課長市より川尻経済部長、滝川観光商工課長村田係長をお招きし、当所は中村専務理事、和井田局長、木戸主事が出席した。

会議は当所が現在実施中の人材開発コーナー、パートタイマーの活用等について種々意見の交換があり、人材開発コーナーについては今後も就職意識のない人、又退職教員、公務員についても考えて行くことになり、パートタイマーについては県としての方針が近く決まるので、この方向にそって積極的に進めることになった。

第34回計算尺検定試験結果

標記検定試験は去る十一月三十日(日)正強高校、奈良工業高校に於て実施され、成績は次の通りであった。

級別	受験者数	合格者数	合格率
一級	五	一	二〇%
二級	二二	六	二七・三%
三級	一二八	五八	四五・三%
四級	一五七	五九	三七・六%
五級	四一	二一	五一・二%
六級	九	二	二二・二%
計	三六二	一四七	四〇・六%

第三回会館建設特別委員会開催

当商工会議所会館建設計画につき左記の通り標記委員会を開催、今後の計画推進に関し種々検討された。

一、日時　十二月四日　正午
一、場所　当所　二階ホール
一、出席　河合、小山、高橋副会頭、中村専務理事他十六名
一、議件　会館建設計画について

近鉄奈良線地下移設工事完成

昭和四十四年内完成を合い言葉に突貫工事がすすめられて来た近鉄奈良線地下移設工事が完成。その開通式が十二月八日挙行され当所より河合副会頭、中村専務理事が出席した。この地下線開通にともない県は奈良市内環状、大宮通り線街路事業を、奈良市は駅前広場の建設を促進、万博を控えて四十五年春には古都の玄関を全く一新することになる。

この事業は二十万都市を形成する伸びゆく奈良市に相応しいものである。

第三回IGS制度連絡協議会の開催

去る十二月九日、午後一時より大阪商工会議所ホールにて日本商工会議所主催の第三回IGS制度連絡協議会が開催され、当所より和井田事務局長が出席した。万博開催が目前に迫り、この外人客の国際親善を深めるIGS制度の進捗は各地会議所も詰めの段階に入り、今後の進め方について意見の交換を行った。主なる協議事項は、標示板の共同発注とこの制度の最も重点となるPR事業について海外PRと国内PRに分けて広域的に展開することになった。

⊙海外PRについて

①『EXPO70』（万博協会発行）に記事記載②海外記者クラブに発表③民間英文観光雑誌に記事掲載④国際観光振興会の海外向刊行物に記事掲載⑤外務省の海外向刊行物に記事掲載⑥英文商工名鑑（日本商工会議所発行）に掲載⑦『ジャパン・コマース・アンド・インダストリー』に掲載⑧海外向ポスターを作成し、日航海外事務所および営業所への配布、国際観光振興会海外宣伝事業所への配布、有力船会社海外営業所への配布、日本交通公社海外有力支店へ配布、日商海外駐在所へ配布（以上日商担当）

⊙国内PRについて

①羽田・伊丹各案内所、ホテル協会々員ホテル、百貨店、日本交通公社ほか有力観光旅行あっ旋会社などへポスター配布（日商及び各地会議所担当）

⊙各地和英IGS登録店名簿の作成と広域配布　このIGS制度は各地会議所とも三月一日一斉にスタートすることになった。

当所の商業道徳を高める運動の一環として万国博開催に当り、当市へは多数の内外観光客の来訪が予想されますので、これを契機に当市商業の真価を発揮するため臨店指導班を編成し、良りよき店舗整備をし、親しめる商店街とする事を目的に、陳列・照明・広告・接客サービス・品質表示等について、市内中心商店街の巡回指導を実施しました。班長には村部経営相談所長村部嘉信先生を、更に関電サービス係益田技師の指導で当所指導員も参画した。尚、指導結果は次の通り

万国博に対処する商店街臨店指導の実施

一、店舗改装に際して適格なる経営方針を持たず、単に、改装したというケースが可成り見受けられる。先づ、改装に先立ち経営計画を樹ける態度が必要。

二、販売促進策として改装はよいが、その改装のときのイメージがくずれてしまって活きていないところが多い。商品の多様化に伴い、改装時考えていなかった商品の出現やケース類の持込みにより切角の良い店、改装のレイアウト担当者のイメージがなくなっている。

三、個々の商店は改装に力を入れて、可成りの投資が行なわれているが、商店街としての調和を考慮に入れていないので目玉になっている。

四、売りたい商品のポイントの出し方が下手である。前面の視界の良い場所へ安物、低価格、目玉を置いているため、入口より奥へ客の吸引力を弱めたり、全く阻害している例が多い。

五、ウィンドーにやたらにマネキン、品物を持ち込んで、ウィンドーの価値をなくしている。ウィンドーにゴテゴテ入れすぎている。

六、色彩の応用に無関心である。

七、採光の点において総体的に暗く、基準ルックスの二分の一以下であり、店舗の奥が暗い。アーケードのある商店では日中店舗に自然光が入らないので、店舗奥の正面には常時点灯しておくことが必要。

八、一般家庭の姑さんが、日中点灯はモッタイ式の節約は百害あっても一利なし。電力料金の節約と客の逃げとを考えると、常時点灯しておくべきである。

九、POP広告はまずい。またメーカーなど仕入先より配付されるビラ、チラシ類をやたらと貼りつけて店の品格を落しているところがある。

一〇、店員の接客態度の教育に今一歩力を入れるべきである。服装に於てもスリッパ、ツッカケは頂けない。流石に厚化粧の店員さんはあまりなかったようである。

二、商店街美化の為の施策が今一歩工夫が欲しい。例えば、もちいどの商店街の灰皿スタンドはピンク色であって目立たない。これなど通行人来客の灰皿であることがわからないので明記する必要がある。

三、経営者陣が非常に店舗管理に努力している店と無関心な店と半々である。

三、店舗維持管理は勿論、経営全般について投資することに抵抗を感じ、無料的なものに対する依存度が高い。

四、個々の経営者はよく研究しているが商店街なり、地域社会の協調に欠ける面がある。

モデル商業施設視察会実施

当所では、市街地の整備に伴う商業環境の変化に各商店、商店街はどのように対処すべきかが大きな課題である現状に鑑み、既にモデルケースとして各方面から注目されている香里ショッパーズプラザ、並びに千里ニュータウンの視察会を去る十一月十七日、細田商業小売部会長の他、各商店街代表四十三名の参加を得、ゲストとして滝川市観光商工課長他係員を同行して開催した。

当日は午前九時バスにて興福寺宝物館前を出発、阪奈道路より学園前を経由、国道一六三号線を通り午前十時三十分香里ショッパーズプラザに到着。枚方寝屋川商工会議所高野中小企業課長の説明で視察した。

ダイエイチェン第三七号店として昨年十一月三十日スーパー部門を、今年三月専門店部門を開設した。

敷地面積一四、一九〇㎡
建物延面積七、五九〇㎡

四階建、モータリゼーションの時代にふさわしく敷地面積の1/3が駐車場にあてられ、駐車総数は四〇〇台の収容能力を誇っている。

入店客数は平日で一万～二万、土・日では二万～三万の多きを数えている。

売上高はスーパー部門では月商三億～四億、専門部内では二億～三億といわれている。

入店に際しては入店保証金平均四十万円、家賃は坪当り四千円に売上げの二%が加算される。

営業は年内無休、店員は交代勤務制を採用しており、店員のサラリーはデパート以上といわれている。

全員中食後、午後一時国道一号線を通り万博会場に到着、展望台より完成間近い万博会場の偉容に感歎の声が聞かれた。今から三月開催の本番が待遠しく感じられた。

次いで千里ニュータウンを見学、帰路につく。車中滝川市観光商工課長より、近鉄の地下移設、スーパーの進出に伴ない商業環境の変化が予想されるので、今回の視察を参考に今後の商業対策を真剣に考えていただきたいとあいさつされ、有意義な視察の一日を無事終了した。

◉香里ショッパーズプラザの概要

外国向小包郵便物取扱について

外国小包郵便制度には、いろいろの制度や禁止事項があり複雑であるため、取扱上注意を要する。

一、小包郵便物は、交換する国との約定に従い(ア)連合小包(イ)米国小包(ウ)カナダ小包(エ)フイリッピン小包(オ)南ア小包の五種に分れる。

二、外国小包郵便物の差し出し方について

(1)名あて国送達停止区域
（北朝鮮、北ベトナム、ブータン）

(2)内容品○郵便禁制品（爆発物、多燃性ガス、有毒悪臭の物等）
郵送禁止品○生きた病源体（特定人だけ可）法令にもとづき禁止されているもの。
これには※があるので注意

(3)包装
○郵便物の種類により異なるが、名あて国までの距離、経路等をよく考え内容物を保護できうるようにする。
○書状葉書以外の通常郵便物は、開封して差し出すこと。又内容が、容易に検査でき、原形に容易にもどすことができる包装が条件。密封すると、規定違反となり返送されたり、書状として取扱われる。
○次の物品を送る場合、特別の包装が必要。

(ア)ガラス製品、こわれやすいもの…取扱者、配達者に、危害を及ぼさないよう保護物質で包装のこと。

(イ)液体、液化しやすいもの…万一容器が破損した場合、それを吸いとる物質をつめる。

(ウ)各種乾燥粉末…粉がとびちらないようブリキ箱、さらに木箱に入れる。

(エ)取扱者に危害を与える物品…刃物等

三、記載事項○正確にはっきり書く。
○住所は番地、町名、都市名、州名、国名を省略することなく。
○差出人の住所についても同じ（日本から出す場合、郵使番号も書く。
○鉛筆を使用しないこと。
○あて名の書く位置…表面中央部、少なくとも右半分で、切手で票符をはりつけたり業務上の表示をするスペースを、残しておく。差出人の住所は、左上部が、やむをえない場合、裏面に小さく書く。
○文字…沖縄、台湾、中国、朝鮮は漢字でよい。その他の国については、名あて国で通用する言語、もしくは英語、仏語。
○巻物体には from to をつけ加えること。
○日本の商社名のローマ字綴りは、判別困難の場合多い。
○郵便物の種類、特殊取扱の種別を必ず表示すること。

詳細についてのお問い合せ
奈良郵便局郵便課
㉒五四五四へ

取照引会

絵絹　広島　高田校有
三宝　中津商工会議所
神具　倉敷商工会議所
奈良漬　別府　浦岡徳一
桧製箍　竹原商工会議所

◆売り希望
お好み焼用鉄板　大阪　津山金物店
エンゼルイオン健康器　㈱エンゼル
東京　イオン

◆買い希望
紳士物、子供物靴下　広島　豊田商事㈱

引越、荷造輸送の御用命は
親切丁寧な 日本通運へ
奈良市大宮町一丁目一番地七号
日本通運株式会社奈良支店
支店長　森上三郎
電話奈良㉓一二六一（自）
一二六八（至）（代表）
貨物取扱所　電話奈良㉓五四六四～八
二七八八～九
事業種目
鉄道貨物、トラック輸送、倉庫事業、国際輸送、航空、海運、港湾運送、観光業務、引越荷造

しせおら

失業保険法が次のように改正されました

⊙昭和四十五年一月一日実施されたもの

一、一般失業保険の保険料率が千分の十四から千分の十三に引き下げられます

○新保険料率は、昭和四十五年一月一日以後に支払われる賃金について適用されます。これに伴い、失業保険料額表が別掲のように変わります。

○保険料申告書の用紙は、すでに配付しているものを使用して下さい。

二、日雇失業保険の保険料額が次のように変わります。

○保険料額は、従来通り事業主と被保険者とがそれぞれ半額（第一級については十八円、第二級については十二円）

○新保険料額は、昭和四十五年一月一日以後に雇用した日分の賃金について適用されます。

○日雇失業保険の保険料は、従来、印紙で納付しなければなりませんでしたが、労働大臣の承認を受けた場合には、保険料納付計器を使用して納付印を押すことによって納付することが出来るようになります。

	新	旧
第一級	賃金日額 千円以上三六円	賃金日額 〇円以上二四円 六六
第二級	賃金日額 千円未満二四円	賃金日額 〇円未満一六円 六六

失業保険保険料額表

等級	賃金額	被保険者負担保険料額
一	一万円以上	六八円
二	一千円以上一二千円未満	七五円
三	一二千円以上一三千円未満	八一円
四	一三千円以上一四千円未満	八八円
五	一四千円以上一五千円未満	九四円
六	一五千円以上一六千円未満	一〇一円
七	一六千円以上一七千円未満	一〇七円
八	一七千円以上一八千円未満	一一四円
九	一八千円以上一九千円未満	一二〇円
十	一九千円以上二〇千円未満	一二七円
十一	二〇千円以上二一千円未満	一三三円
十二	二一千円以上二二千円未満	一四一円
十三	二二千円以上二三千円未満	一五一円
十四	二三千円以上二四千円未満	一六一円
十五	二四千円以上二五千円未満	一七一円
十六	二五千円以上二六千円未満	一八〇円
十七	二六千円以上二七千円未満	一九〇円
十八	二七千円以上二八千円未満	二〇二円
十九	二八千円以上二九千円未満	二一五円
二〇	二九千円以上三〇千円未満	二二八円
二一	三〇千円以上三一千円未満	二四一円
二二	三一千円以上三二千円未満	二五四円
二三	三二千円以上三三千円未満	二七〇円
二四	三三千円以上三四千円未満	二八九円
二五	三四千円以上三五千円未満	三〇九円
二六	三五千円以上三六千円未満	三二八円
二七	三六千円以上三七千円未満	三四八円
二八	三七千円以上三八千円未満	三六七円
二九	三八千円以上三九千円未満	三八七円
三〇	三九千円以上四〇千円未満	四〇六円
三一	四〇千円以上四一千円未満	四二六円
三二	四一千円以上四二千円未満	四四五円
三三	四二千円以上四三千円未満	四六五円
三四	四三千円以上四四千円未満	四八四円
三五	四四千円以上四五千円未満	五〇七円

尚、賃金額二万円未満及び八千円以上の場合の被保険者負担保険料額は、その賃金額に〇・〇六五を乗じて得た額とする。この場合において、一円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。

⊙昭和四十五年二月一日から実施されるもの

一、普通給付、前二月に第一級の保険料が二四日分以上納付されていること。

二、特例給付、前六月に第一級の保険料が七二日分以上納付されていること。

○日雇失業保険の保険金の日額が第一級については五〇〇円から七六〇円に、第二級については三三〇円から五〇〇円にそれぞれ引き上げられます。

○日雇失業保険の受給要件は従来と変わりませんが、第一級の保証金を受給するための要件が次のように緩和されます。

○業務災害等のため、従来受給資格がつかなかった方について、離職前四年間に六カ月の被保険者期間があれば受給資格がつくことになります。

中小企業相談所

【問】協業化を進めたいと考えています。協業化の現状及び方向など参考になることをお教え下さい。（T生）

【答】最近、中小企業の協業化の動きは、あらゆる業種にわたり、多種多様な形でみられるようになってきました。日本経済の現状から①労働力の逼迫②市場条件の変化③需給構造の変化④技術革新の進展⑤原材料など諸物価の昂騰などが理由となって、協業化が要請されるようになったともいえます。

一口に協業化といっても、その意味するところはきわめて範囲がひろく、卸し小売業者についても①ボランタリーチェーン化②小売商の店舗共同化（寄合百貨店、寄合スーパー、総合市場など）③商店街の再開発あるいは新しい建設④卸商集団化（卸総合センター、卸商業団地）による機能の総合などが考えられます。

さらに、共同事業にはどんなものがあるかといいますと、共同購入、資金の貸しつけ、教育情報の提供、共同販売、事務代行、福利厚生、共同生産加工、共同受注、共同利用施設の提供、最低賃金協定、チケットの発行、共同運搬、共同保管、技能養成、共同検査、集団求人、共同計算などがあげられます。

卸・小売業における協業化の諸形態について、こんごの重点は「ボランタリーチェーン化については、その数をふやすのもさることながら、その質的な拡充、強化に力を注ぎ、チェーンごとの加盟店の増大、取り引き地域の拡大及び本部と加盟店との結びつきの強化などを強力に進めるとともに、チェーン相互の合併、提携を推進する」「小売商の店舗共同化についてはすぐれた指導者の導入にあわせ、参加企業がこれに全力を傾注するよう誘導するとともに、とくに商圏の大きさに応じた適正規模の拡大をはかる必要がある」「商店街については、それを構成する商店の業種、規模、配置を均衡のとれたものとすれば観客の吸引力を倍加し、生産性向上に大きく寄与する既存のもの、新規のものの何れについても、より一層の計画性共同性をもって、開発を進める必要がある。この場合、南市再開発との斉合性の確保にとくに意を用いる必要がある」「卸商集団化については、たんに集団化するのではなく、配送、保管などの機能や、情報収集機能を統合し、参加企業の力を強化する方向へ指導を強化する」などとされています。

【問】協業化の現状及び方向など参考になることをお教え下さい。また、会社の形態毎にどのような差異があるかということも併記していただければ幸いです。（K生）

【答】共同経営と申しましても、会社の合併、提携なども考えられますが、まず、商法上の会社の種類によって、経営者の権限、責任はどうなっているのかを検討してみましょう。

会社は、合名会社、合資会社、有限会社、株式会社の四種類に分けて考えられます。

合名会社の場合＝無責任社員からなる会社であって、会社の負債は無限責任社員が全部尻ぬぐいをするという会社です。すなわち、合名会社を作ろうとする人たちが規約を作って登記所に設立登記をすることによって成立ましますが、その会社設立者はすべて無限責任社員です。無限責任社員は、会社から退いたのちも、在社中に生じた義務については、責任を負わねばならないものです。また、この無限責任社員は、前から引継いで存在した会社の義務についても義務を負うわけです。

合資会社の場合＝やはり、無限責任社員が中心となって構成されるものですが、無限責任社員のほかに有限責任社員というのがあります。つまり、この場合、有限責任社員は会社の債務が発生したときには自分があらかじめ出資すると約束した金額の範囲内で会社債務の尻ぬぐいをするもので、無限責任社員と異なり、出資を約束した以上の責任は負わないという関係にあります。一般には、前述の合名会社と合資会社の両方をあわせて人的会社とよんでいます。合資会社においては、無限責任社員が当然義務を執行する権利を有し、会社の外部に対しては会社を代表する権限をもっていますが、有限責任社員はその責任が限定されているだけに、会社の運営について業務の執行を監視するという地位が与えられるに過ぎず、みずからは、その業務の執行をする権限がなく、かつ会社を代表する権限も資格も与えられていません。

株式会社の場合＝合名会社、合資会社などでは、会社を創った人が、直接に会社の経営に参加します。株式引受人はその金額のみの責任を負い、いったん会社ができると会社が取引した第三者に対してはまったく関係を持ちません。払い込まれた資本金を中心として会社が運営されるわけですが、運営者は経営者即ち取締役となります。

有限会社の場合＝本質的には株式会社と同じです。ただ、有限会社の場合は、株式といわず出資といい、出資を引受けた人を社員とよんでいます。出資した社員の責任は、すべて出資額それのみであり、会社の外部の第三者に対しては社員は直接に責任を負いません。

それぞれの形において、経営者たるものの責任と権限とが違うわけですが、経営においてはそれぞれの持ち味を十分に生かして繁栄をかちとるように努めることが賢明でしょう。

商工会議所はこんな事業を行なっています

◎**部会活動**……会員のみなさんはすべて自分が営んでいる主要な事業に関係する部会に必ず所属し、各自が部会活動を通じて意見を述べ会議所の意見として、国・県等に反映することが出来ます。

◎**要望・陳情**……会議所では正規の組織（議員総会、部会、委員会等）で決定された事項（金融問題、税制問題、労働問題、都市計画等）については常に地域産業の総合的な発展という見地から各行政関係官庁に要望、陳情し、会員の声が反映することに努めています。

◎**人材開発コーナーの設置**……昨今の求人事情の逼迫に対処すべく安定所と提携して求職者名簿を整備、常設、会員の方は誰でも気軽に自分の求人に応じた人材を知ることが出来ます。

◎**企業の1日ドック制度の設置**……手頃な診断料であなたの企業の健康状態を詳細に知ることができますのでせいぜいご利用下さい。
（本制度については別に詳細な案内状を作成しています）

◎**経営指導・相談事業**

1. 金　融……国民金融公庫、商工組合中央金庫、奈良県信用保証協会、その他国・県の制度金融についてのＰＲと申込手続（申請書の記入方法等）
2. 税　務……青色申告に必要な帳簿のつけ方から決算、申告手続。
国税、地方税等税に関する指導。
毎月20日に定例税務相談の開催。
3. 労　務……各種社会保険（失業保険、健康保険、労災保険、厚生年金保険）事務代行。
各種規則（就業規則、賃金規則、退職金規程）の作成指導。
4. 経　営……商店、工場の経営分析
経営方針、その他経営に関する問題についての指導。
5. 取　引……仕入先、販路拡張、物産の紹介。
6. その他……観光、意匠、調査、営業証明、その他。

◎**講習会・講演会等啓蒙普及事業**

上記金融、税務、労務、経営に関する各種講習会の開催と各種パンフレットの作成、配布による国・県の商工施策中小企業の動向等情報の提供。

◎**調査・診断事業**

定例小売物価調査並びに時期に適した各種調査（初任給調査、求人事情に関する調査、景況調査、資金繰調査等）を実施し、業界の動向を把握し事業運営の指針とすると共に資料として配布。

◎**商工だよりの発刊**

定期的（年4回）に発刊しております機関紙で経済界の動向、商工業に関係ある制度、法律を中心に掲載しテンポの早い経済界に対処していただくため掲載内容も常に新鮮味のあるものを紹介しています。

中小企業庁だより

昭和四十五年度の中小企業対策案まとまる

中小企業庁では、このほど昭和四十五年度中小企業対策案をとりまとめました。その重点は次の通りです。

一、中小企業振興事業団の融資事業の大幅拡充。

中小企業をめぐる構造変動の急速な進展により高度化資金に対する需要は依然として旺盛なものがあります。

このように中小企業者の高度化意欲が盛り上っていますのでこれにこたえて、工場団地、商業団地の建設、共同施設の設置等の共同化、集団化事業を強力に推進するため四十五年度においても中小企業振興事業団の高度化資金を大幅に拡充します。また構造改善対策、下請企業振興策、流通近代化対策の推進に当たり、高度化資金の積極的活用を図ることを考えています。

二、構造改善対策の強化

発展途上国の追い上げなどの環境変化に対処し早急に中小企業種の国際競争力の強化をはかるために、今年度創設した中小企業構造改善制度については、現在までに洋傘骨、マッチ、磨き棒鋼、織布の四業種として指定しましたが、さらに今年から来年度にかけて二十業種程度を追加指定して構造改善対策を進めることとしています。また、これらの機関において構造改善貸付制度の拡充、過密、公害移転、貸付制度、国産新技術企業化、貸付制度下請企業振興貸付制度を創設し、流通近代化貸付の拡充など特別貸付制度を充実しようと考えています。

また中小企業向の信用補完制度についても制度を強化します。

五、小規模対策の充実

中小企業のなかでも、とくに企業力が弱く、環境変化の影響を強く受けている小規模企業について、施策の一層の充実を行おうと考えています。

このうちとくに経営改善普及事業については商工会の経営指導員などの待遇改善や人員の増加を図るとともに、四十四年度新設した小規模企業振興委員制度を他の都市に拡大しようとしています。

また、機械貸与事業の拡充、設備近代化資金の活用により小規模企業の設備の近代化を図るほか国民金融公庫融資の増大、信用補完制度の充実によって小規模企業の金融を円滑化しようとしています

さらに税制面の措置としては白色申告者の事業専従者控除の引上げおよび事業税における事業主控除の引上げを図り、小規模企業者の税負担を軽くしたいと思っています。

このほか小規模企業共済制度の普及と加入促進に努めることも考えています。

六、技術対策の強化

中小企業の水準を向上するため、構造改善業種の省力化機械の開発を中小企業振興事業団などにおいて積極的に行なうほか、引き続き技術改善費補助金の増大、共同研究所補助制度の充実、技術指導事業の強化を図ろうとしています。

なお、中小企業者、設備製造業者、試験研究機関などの関係者が協力して中小企業の技術開発の方向と重点を業種ごとに明らかにし、技術開発をすすめる体制を作ろうとしています。

七、中小商業の近代化

中小商業については、中小企業振興事業団の高度化資金の活用、中小企業金融公庫、国民金融公庫の流通近代化貸付制度の拡大を行い、ボランタリー・チェーンの結成、店舗の共同化、商店街の近代化、卸商業団地の建設等の助成を強力に進めようとしています。

なお商業問題は地域性が強く、地域経済の動向に即した近代化対策を進めることが必要ですので地方公共団体の近代化計画樹立に関する指導と助成に着手しようとしています。

八、中小企業情報化対策の強化

中小企業向けの標準プログラムの作成、都道府県総合指導所による情報処理指導の推進等中小企業の経営情報システム形成の基盤整備に取組むとともに、中小企業振興事業団を中心とする情報体制を強化しようと思っています。

営　業　品　目

セメント・生コン・スレート・コンクリート二次製品・パイル
ホーロー浴槽・ノーリツ風呂・シヤッター・サッシ・左官材料

株式会社 **垣内商会**

取締役社長　垣内藤一郎

本店　奈良市大宮町一丁目1番15号　TEL 奈良 0742(23)5425代 —9
支店　京都市下京区西七条東石ケ坪町32　TEL 京都 075(313)4616

1970 **賀春**

電気でひらく
明るいくらし

関西電力株式会社

議員異動



野村証券㈱奈良支店長
田中四郎氏

野村証券㈱奈良支店長川　啓次氏御栄転に伴ない田中四郎氏が着任されました。従って田中四郎氏が議員となられました。

（四十四年十二月二十四日）

会員消息

★新入会員

商業小売部会

◆㈱イシガミ奈良店　石神　義蔵
奈良市餅飯殿町一八

◆神仙境　小鍛冶隆一
奈良市春日野町一六〇
観光部会

◆食道園　八宝　木村　チキ
奈良市東向中町二二

◆寿し常　田村　祐一
奈良市小西町一三

◆日日軒　吉川　俊平
奈良市春日野町一六〇

◆㈲三笠食堂　清水　力衛
奈良市雑司町九三川
工芸部会

◆赤膚山　大塩昭山　大塩　重松
奈良市中町四九五三

◆池田含香堂　池田好太郎
奈良市角振町一六
工業部会

◆㈱八尾鉄工所　八尾　金一
奈良市鍋屋町三〇
建設部会

◆㈱岩本工務店　岩本　勇
奈良市南京終町一七九の三
理財部会

◆明光丸ヤ証券㈱　大江　皓雄
奈良市今辻子町四五

★名称変更

◆奈良家電㈱
旧商号　吉田家庭電器㈱

◆奈良ナショナル住宅設備機器㈱
旧商号　奈良ナショナル機器販売㈱

◆㈱奈良エフワン販売
旧商号　パリーヤ洋装店

◆疋田㈱
旧商号　疋田蚊帳工業㈱

◆朝日興業㈱
旧商号　㈱喜多事務所

★代表者変更

◆奈良酒類販売㈱
今西清兵衛氏から豊沢儀雄氏に

◆市川印刷所
市川信治氏から市川博氏に

◆エザキ商店
江崎安一氏から江崎慶司氏に

◆疋田㈱
疋田繁一氏から疋田薫氏に

◆第百生命保険(相)奈良営業所
米川献二氏から野口修氏に

◆㈱精宏軒
阪田男氏から阪田公男氏に

◆野村証券㈱奈良支店
川啓次氏から田中四郎氏に

◆東京生命保険(相)奈良支店
土山泰正氏から国富正名氏に

★住所変更

◆㈲春日サービス
西木辻八軒町から南京終三九四の二に

◆吉見建設㈱
西木辻町から肘塚町椚西一二の三に

◆㈱日本シャッター奈良製作所
東包永町から油留木町に

◆佐藤商会
三条池町から神殿町に

◆川上広告㈱
細川町から三条池に

◆朝日興業㈱
三碓町から高畑町に

◆藤井阪奈運送㈱奈良営業所
あやめ池南町からあやめ池北二丁目に

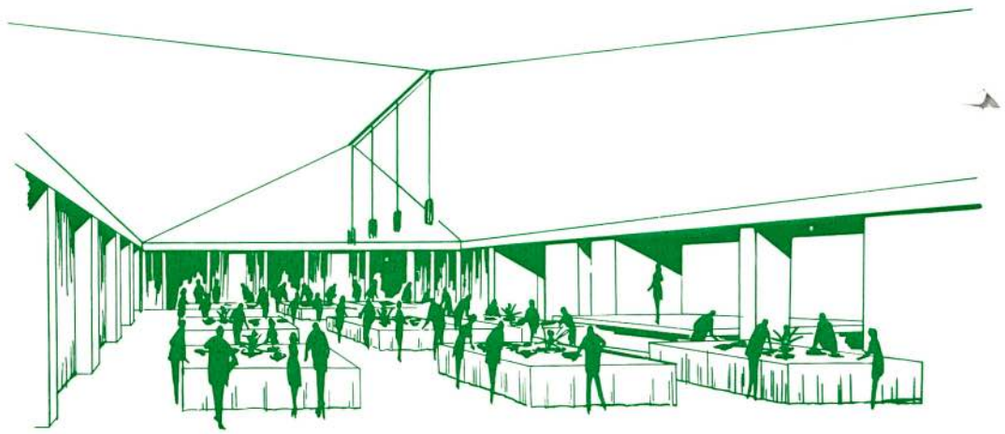
◆長谷川工業
尼ケ辻町から南新町に

◆三幸金属工業㈱
三条大宮町から西九条町大和ハウス内に

昭和四十五年一月一日印刷
昭和四十五年一月一日発行

編集兼発行人　奈良市東向中町六　中村貞三
印刷人　奈良市橋本町三六　乾太郎
印刷所　奈良市橋本町三六　奈良明新社
発行所　奈良市東向中町六　奈良商工会議所
電話奈良㈹六〇七五(代)

本年も皆様の近代合理的なご家庭の延
長としてお気軽にご利用下さい



◀優雅な伝承美を現代風にアレンジした新宴会場「金剛の間」／3月オープン
（奈良ホテル別館3月オープン／近鉄奈良ターミナルビル）



奈良ホテル

〈630〉奈良・奈良公園内　電話0742(23)4101
東京案内所　中央区銀座7丁目金城ビル　電話03(572)8301
名古屋案内所　中村区西柳町名古屋都ホテル内　電話052(582)7871
常務取締役 支配人　友田御酒蔵



大和文華館

ロビーから静かな大和路が見わたせ、中庭の青い竹が目をやすませる。大和文華館は、めぐまれた環境の美術館です。疲れを知らない美の鑑賞は、めまぐるしい現代人をしっとりとうるおします
絵画・彫刻・書跡・陶磁・漆工・染織など、国宝や重要文化財をふくむ逸品を集めています。

近鉄　春秋には特別展観も開かれます（月曜休館）
奈良線・学園前駅すぐ



奈良近鉄タクシー株式会社

本社　奈良㉓1181　大代表

取締役社長　杉本勝彦

〈事業場一覧〉

奈良	奈良㉒5501代	富雄	奈良㊺0096・㊺0981	桜井	桜井②6288代②2070
近鉄前	〃 ㉒5271	生駒	生駒③2067・③4321	榛原	榛原⑤0551代
紀寺	〃 ㉓1185	生駒台	〃 ③2965	大宇陀	大宇陀③0018・③0049
法華寺	〃 ㉒0966	九条	郡山②7246	五条	五条②3297代
尼ケ辻	〃 ㉓6461	天理	天理②1453・②0082	下市	下市②3705代
西大寺	〃 ㊺0987代	八木	橿原②1032・②1033	上市	吉野2961代
あやめ池	〃 ㊺0095		橿原②2141・②4311	吉野山	〃 3021
学園前	〃 ㊺0091代	橿原神宮	〃 ②0478	柏木	柏木 33
登美ヶ丘	〃 ㊺0781	壺阪	高取2043	吉野	吉野5305
		高田	高田②5921代		

KING



◎**部品部**　各種外車・国産車部品
付属品、工具

◎**用品部**　日本ドライブショップチェーン加盟店
J. A. F. 取扱店
アクセサリー・ドライブ用品

キング商會

奈良市杉ヶ西町35―2(専売公社通り)

TEL 奈良 (0742) 22―0106㈹

